

令和3年1月8日

保護者の皆様

県立小田原高等学校長

国における緊急事態宣言に伴う本校の教育活動について（お知らせ）

保護者の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動について、ご理解・ご協力いただき深く感謝申し上げます。

さて、この度、令和3年1月7日付けで、新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づき、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県を対象区域とする国の緊急事態宣言が発出されたことを受け、同法に基づく緊急事態措置に係る神奈川県実施方針について、知事から協力要請があったことから、県教育委員会では、次のとおり対応することとなりました。

【緊急事態宣言期間中の教育活動に係る基本的な対応】

- 本県の感染状況、国の対処方針等を踏まえつつ、「特措法に基づく緊急事態措置に係る神奈川県実施方針」に沿って対応することを基本とし、感染防止対策を徹底しながら学校運営を継続する。
- 生徒、教職員の感染が確認された場合、保健所による濃厚接触者の特定や消毒作業などの必要な対応が終了するまでは、臨時休業とする。
- 登校に不安を感じている生徒については、その出欠席について柔軟に対応するとともに学びの保障に取り組む。
- 朝の時差通学を徹底する。併せて、下校時の混雑回避を図るため、授業については短縮授業とし、全日制課程は40分×6コマでの授業実施を基本とする。
- 今後、感染状況により、必要に応じて分散登校（オンラインを併用するとともに、土曜日を活用し週三日登校を基本）に移行できるように学校長は、カリキュラム等の検討を進める。
- 感染防止対策を講じても、なお飛沫感染の可能性が高い学習活動は行わないようにする。
- 部活動については、校内における活動を原則とし（平日の放課後のみ90分程度、週3回を上限）かつ感染リスクの高い活動は中止する。
大会等への参加については、原則不可とし、全国大会、関東大会については、今後、開催の有無を確認しながら別途、学校長は県教委と協議する。
- 入学者選抜については、感染防止対策を講じて、予定通り実施する。

本校においては、朝のSHRは9時00分、授業開始は9時10分とし、50分×5コマの授業（火曜日の「総合」、「LHR」は別途）とします。

また、放課後の生徒会活動や部活動等も一定の制限を受けることから、こうした生徒の完全下校時刻も17時30分に繰り上げます。

これまで、生徒の皆さんや保護者の皆様には、通常とは異なる学校生活をお願いしてきたところですが、感染防止対策と学びの保障の両立について、ご理解いただき、引き続き、ご協力くださいますようお願いいたします。

なお、これまでに県立高校で感染が判明した生徒の感染経路のうち、最も多くを占めるのが家庭内感染であることから、ご家庭での感染予防にご協力くださいますよう、併せてお願いいたします。

この件に関して、何か不安なことや心配なことなどがございましたら、遠慮なく学校までご連絡ください。

問合せ先
副校長 市川
電話 0465 (23) 1202 (直通)